

# 農業の担い手確保 ～新規参入者の経営管理能力向上に向けて～

(課題番号 4)

◆対象：新規参入者 8戸、農業支援員 3名

## 1 課題の背景

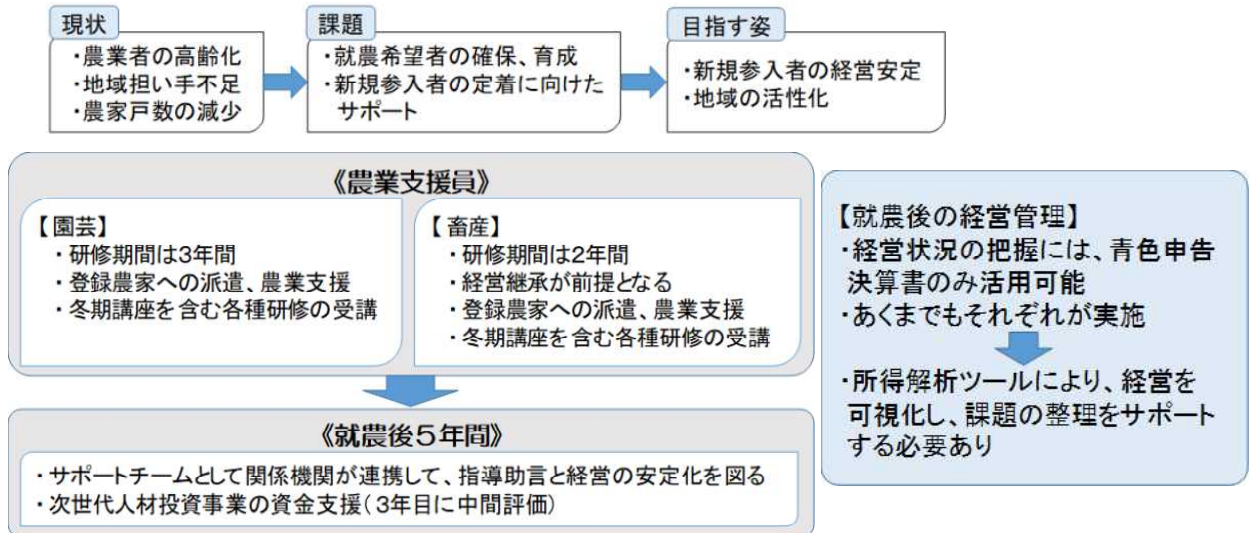


図1 農業支援員から新規就農までの流れ

## 2 活動の経過

- 個別巡回、関係機関による合同巡回により、経営管理の課題整理
- 道総研中央農試と連携し、新冠版所得解析ツールを作成
- 農業支援員の生産技術習得のため、冬期講座を開催
- 関係機関と連携し、経営管理に関する研修会を実施

表 活動・支援経過

| 実施時期               | 内容                          | 対象者                  |
|--------------------|-----------------------------|----------------------|
| R3. 4月             | 道総研中央農試打合せ<br>(所得解析ツール情報収集) |                      |
| R3. 6～11月          | 関係機関合同巡回                    | 新規参入者 3戸<br>農業支援員 3名 |
| 随時                 | 個別巡回指導                      | 新規参入者 3戸<br>農業支援員 3名 |
| 随時                 | 新冠版所得解析ツール作成に<br>向けた道総研との連携 |                      |
| R3. 12月<br>～R4. 3月 | 新規就農者冬期講座<br>(一部新ひだか町合同開催)  | 農業支援員 3組 6名          |
| R4. 3月             | 経営研修会<br>(講師：道総研中央農試)       | 農業支援員 3組 6名          |

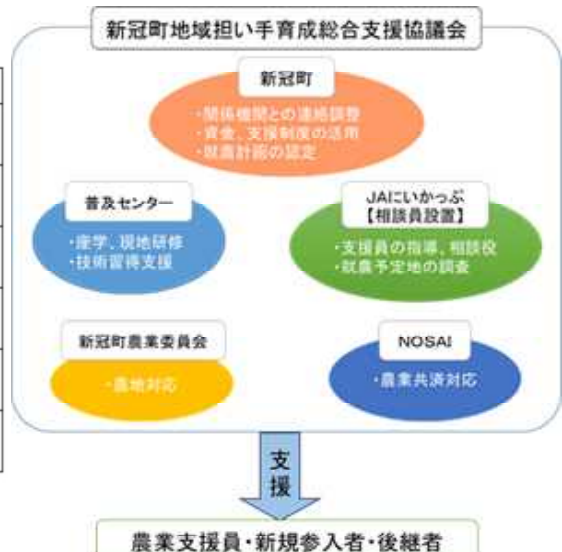


図2 新規参入者等のサポート体制

### 3 活動の成果

所得解析ツール活用戶数：0戸→0戸（到達度0%）

#### 【経営管理で重要視する項目を整理】

- 「青色申告決算書を活用した所得解析ツール」の活用に向けて、施設園芸、畜産の各経営体において重要視する項目を、新規参入者に個別巡回で聞き取り・整理
- 新冠町版所得解析ツールに反映するために、道総研中央農試農業システムグループと協議

#### 【農業支援員の就農に向けたスキルアップ】

- 研修2年目の農業支援員に対して、冬期講座を実施
- 農業支援員の要望を反映した講義  
→研修期間を通して自らが疑問点を整理し臨んだことで、就農に向けたイメージをより明確なものにできた



（畜産講義の写真）

#### 【関係機関と連携した経営管理の情報共有】

- 新規参入者・農業支援員を対象に経営管理研修会を開催し、農業支援員・関係機関合計10名が参加した
- 「青色申告決算書を活用した所得解析ツール」「組勘を活用した所得解析ツール」について、道総研より情報提供  
→年次変化を捉えやすい経営管理手法の理解が進んだ



### 4 今後の課題

- ・ 所得解析ツールの実践的活用
- ・ 既存新規参入者の経営状況からみる、就農5年までの段階的な経営指標の見直し